

9 教育費

1 教育総務費 2 事務局費

[担当:教育企画推進室 H18 教育企画課] P.234

1201 小中学校適正規模適正配置審議会に要する経費 1,120,000 円
[一財 1,120,000 円] (625,000 円)

目的

取手市の児童生徒数の減少という現況を踏まえ、小中学校の適正規模や適正配置など教育環境の充実を図るための教育委員会の諮問に応じ調査審議するほか、教育委員会に建議する。

内容

1. 取手市立小中学校の適正規模及び適正配置の基本的な考え方
2. 取手市立小中学校の適正配置の具体的な方策

[担当:教育総務課 H18 学務課] P.235

2201 通学送迎に要する経費 1,116,000 円 (756,000 円)
[国・県 558,000 円 一財 558,000 円]

* 特財積算根拠

[国補:へき地児童生徒援助費等補助金 $1,116,000 \times 1/2 = 558,000$ 円]

目的

高須小学校廃校に伴い、大留第1地区(小貝川左岸)の児童を桜が丘小学校へタクシーで送迎する。

内容

対象者 大留第1地区の児童
5年生 女1人
1年生 男1人
合計… 2人

1 教育総務費 3 育英事業費

[担当:教育総務課 H18 教育企画課] P.236

2001 奨学生給付金 1,518,000 円 (2,922,000 円)
[その他 129,000 円 一財 1,389,000 円]

* 特財積算根拠

[財産収入:奨学基金利子 $12,980,500 \text{ 円} \times 1\% = 129,805 \text{ 円}$ $222,986 \times 0.03\% = 67 \text{ 円}$]

目的

経済的に修学が困難な高校生の保護者に対し、育英資金を給付し有為な人材を育成する。

内容

新規分… 8人
2年生… 2人
3年生… 3人
合計… 13人 (9,600 円/月)

[担当:教育総務課 H18 教育企画課] P.236

2101 奨学生貸付金 8,040,000 円 (8,400,000 円)

[その他 5,834,000 円 一財 2,206,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入:奨学金貸付金元利収入 5,834,000 円 償還者数:33 名]

目的

経済的に修学が困難な大学生・短大生に奨学金を貸し付けし有為な人材を育成する。

内容

国立大・・・ 1 人(30,000 円/月)

私立大・・・ 8 人(40,000 円/月)

新規分・・・ 8 人(40,000 円/月)

合 計・・・17 人

1 教育総務費 4 教育研究指導費

[担当:指導課] P.236

0501 教育振興に要する経費 75,717,000 円 (29,667,000 円)

[国・県 10,000,000 円 一財 65,717,000 円]

* 特財積算根拠

[県交:合併特例交付金 10,000,000 円]

目的

国際化、情報化、科学技術の飛躍的な発展の中で、変化の激しい社会に対応できる児童生徒の育成が必要である。基礎的・基本的な内容を確実に身につけさせ、自ら学び自ら考える力などの「生きる力」をはぐくむことをねらいとして、教育の充実を図る。

内容

・英語指導助手業務委託料 65,000,000 円

13 名(中学校各校に 1 人配置、小学校は 4 校に 1 人配置)の派遣を民間専門業者に委託し、英語教育の充実に努める。また、A L T との交流により国際理解の推進を図る。

・特色ある学校づくり補助金 5,600,000 円

小・中学校における教職員、家庭、関係諸機関・団体と協力しながら学校の活性化を図るとともに特色ある学校づくりのための事業活動に対し補助金を交付する。

小学校 200,000 円×18 校

中学校 250,000 円×8 校

・現職教育振興事業補助金 1,395,000 円

・その他(需用費・負担金等) 3,722,000 円

[担当:指導課] P.238

2301 適応指導教室事業に要する経費 23,552,000 円 (24,311,000 円)

[一財 23,552,000 円]

目的

社会問題になっている、いじめや不登校児童生徒等の問題に対応するため、学校や関係諸機関との連携のもとに、適切な援助・指導を行う。

内容

8人の教育相談員と指導主事が、集団活動や教科指導、個別カウンセリング等を行う。児童生徒が学校生活に戻れるよう、援助及び不登校に関する保護者からの相談に応じる。

[担当:指導課] P.239

2501 心の教室相談員研究活用事業に要する経費 1,360,000 円(1,360,000 円)

[一財 1,360,000 円]

目的

子どもたちの悩みやストレスを和らげ、生徒が心のゆとりをもてる環境づくりを推進する。

内容

各中学校に1名ずつ「心の教室相談員」をおき、生徒の悩み相談を行うとともに地域と学校の連携に努める。

[担当:指導課] P.239

2701 児童生活相談員配置事業に要する経費 9,035,000 円(9,035,000 円)

[一財 9,035,000 円]

目的

児童の悩みやストレスを和らげ、基本的な生活習慣の定着を図るために児童生活相談員をおく。

内容

各小学校の実情に応じて児童生活相談員を配置し、1人あたり週15時間、年36週にわたり児童との相談活動や指導を通して、担任や生徒指導主事等への支援を図る。

[担当:指導課] P.240

3601 「心の授業」「心の先生」講師派遣事業に要する経費 975,000 円

[一財 975,000 円] (975,000 円)

目的

「心の授業」「心の先生」は外部講師を活用し、道徳教育を充実することが主な目的である。「心の先生」は文化人や哲学者、スポーツ選手などの著名人の他、郷土史家や在日外国人、企業経営者や消防隊員、地域の方、保護者等を小中学校に派遣し授業を行い、児童生徒の豊かな人間性を培う。

内容

小中学校各クラス年間1回、道徳教育を進める一環として「心の授業」「心の先生」の授業を推進する。 講師謝礼 @3,000 × 325 クラス = 975,000 円

[担当:指導課] P.240

3901 移動学習バス委託事業に要する経費 2,772,000 円(2,772,000 円)

[一財 2,772,000 円]

目的

小中学生が社会科や総合的な学習の時間などにおいて、市内文化施設等への学習の機会、実践活動、見学等、市の財産について最大限利用できる交通手段を確保する。

内容

総合学習授業に利用する。

[担当:指導課] P.240

4001 子どもと親の相談員活用調査研究事業に要する経費 2,520,000 円

[一財 2,520,000 円] (2,450,000 円)

目的

不登校解消は、早期の段階での対応が効果的である。中学校に配置されている「心の教室相談員」と同じように小学校にも「子どもと親の相談員」として、子どもの悩みや親の相談に応じ、不登校解消に取り組む。

内容

中学校との連携した教育相談業務が効果的であることから、中学校通学区の中で、不登校や疾病等による欠席児童の多い小学校及び保護者への教育相談が専門的に必要であると考えられる小学校に配置し、不登校解消等に取り組む。

配置校 7校(取手小、井野小、白山小、寺原小、永山小、宮和田小、久賀小)

配置人数 各校1名

[担当:指導課] P.240

4201 日本語指導ボランティア活用事業に要する経費 420,000 円

[一財 420,000 円] (560,000 円)

目的

日本語指導を必要とする帰国児童生徒及び外国人児童生徒への日本語の指導を行い、援助する。

内容

- (1)学校での日本語指導への協力
- (2)教科書・指導資料等の翻訳
- (3)学校での保護者との通訳等

[担当:指導課] P.241

4301 スクールライフサポーター活用調査研究事業に要する経費 1,260,000 円

[国・県 1,260,000 円] (1,260,000 円)

*特財積算根拠

[県委:スクールライフサポーター活用調査研究事業委託金 1,260,000 円 100%補助]

目的

子どものお兄さん・お姉さんの存在として子どもと関わり、人間関係を築き、良き相談相手となり、不登校問題を解消する。

内容

- (1)不登校や不登校気味の児童に対する家庭訪問の支援

(2) 休み時間を活用し、相談相手、遊び相手としての支援

(3) 授業時間における学習支援

配置校 3校(永山小、藤代小、久賀小)

配置人数 各校1名

[担当:指導課] P.241

4501 学力向上推進事業に要する経費 600,000円 新規

[一財 600,000円]

目的

児童生徒に基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り、確かな学力を育成する。指導体制や指導方法等の研修を深め、教員の資質向上を図る。

内容

講師謝礼 300,000円

消耗品(教材作製材料代) 180,000円

学力向上研修講座委託料 120,000円

1 教育総務費 5 青少年育成費

[担当:生涯学習課 H18 スポーツ・生涯学習課] P.241

1001 青少年健全育成に要する経費 11,467,000円(11,468,000円)

[国・県 145,000円 一財 11,322,000円]

*特財積算根拠

[県補:青少年相談員事業補助金 145,000円]

目的

青少年センターを中心とした特別青少年相談員、青少年相談員の相談活動及び街頭指導により、青少年の健全育成を図るとともに、青少年育成団体に加盟・助成を行い、青少年の非行を防止し、青少年が安心して生活できる街づくりを目指す。

内容

・報酬

青少年相談員報酬 @9,400円×56人×12ヶ月=6,316,800円

特別青少年相談員報酬 @113,000円×2人×12ヶ月=2,712,000円

・費用弁償

青少年相談員総会費用弁償 @2,000円×56人×3回=336,000円

・負担金、補助及び交付金

11団体 1,616,000円

[担当:生涯学習課 H18 スポーツ・生涯学習課] P.242

1101 青少年問題協議会に要する経費 223,000円(208,000円)

[一財 223,000円]

目的

関係機関等(警察、小中高校等)の委員で構成される青少年問題協議会を開催し、関係機関の連絡調整を図るとともに、青少年の健全育成に関する総合的施策について調査・審

議する。また、善行青少年の表彰を実施し、市内の隅々に善行行為を広める。

内容

・報酬

青少年問題協議会委員報酬 @6,300 円 × 12 人 × 1 回=75,600 円

・費用弁償

青少年問題協議会委員費用弁償 @2,000 円 × 12 人 × 1 回=24,000 円

・報償費

善行青少年表彰記念品 @3,000 円 × 35 人=105,000 円

・負担金

県南地区青少年問題協議会負担金 11,200 円

2 小学校費 1 学校管理費

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.243

2001 小学校管理に要する経費 257,332,000 円 (228,550,000 円)

[国・県 16,400,000 円 地方債 34,000,000 円 その他 28,000 円 一財 206,904,000 円]

* 特財積算根拠

[県補: T T 特別配置事業費補助金 16,800,000 × 1/2 = 8,400,000 円]

[県交: 合併特例交付金 8,000,000 円]

[市債: 小学校整備事業債 20,000,000 × 75% = 15,000,000 円

合併特例債 20,000,000 × 95% = 19,000,000 円]

[諸収入: 取手小太陽光発電による売電料 28,000 円]

目的

学校運営に必要不可欠な経費であり、学校管理の充実を図る。また、T T 特別配置事業として、児童の学習意欲の向上や「確かな学力」へ繋がるよう教育の推進を図る。

内容

主なる経費は、学校の需用費である。

・小学校パソコン室エアコン取付工事を 5 校 (山王小・六郷小・藤代小、宮和田小、久賀小) で実施。 20,000,000 円

・不審者対策の対応として、学校施設内で緊急事態が発生した場合、現場を離れることなく緊急通報が出来る非常通報システムを小学校 18 校に設置し、児童の安全を図る。
20,000,000 円

・机、椅子の更新 (1~6 年生 山王小、六郷小、藤代小、宮和田小、久賀小、桜が丘小) の充実を図る。 15,565,410 円

・T T 特別配置事業は、県からの T T 加配がついていない小学校 10 校 (小文間小・白山西小・吉田小、稲小・高井小・山王小・六郷小、藤代小・久賀小・宮和田小) に臨時的に T T 講師を配置し、課題別学習など多様な学習を展開し、個に応じたきめ細かな指導を行う。 15,225,000 円

・教育補助員制度を 4 校で実施する。 7,533,600 円

[担当:教育総務課 H18 教育施設課] P.245

2101 小学校施設管理に要する経費 46,105,000 円 (46,084,000 円)

[一財 46,105,000 円]

目的

学校施設を良好な状態に保つための維持・管理に要する経費である。

内容

学校施設の管理修繕、火災保険料、学校警備委託料、浄化槽維持管理及び清掃委託料、消防設備保守点検委託料、電気管理技術者代行委託料、プールろ過装置保守点検委託料、高架水槽及び受水槽清掃委託料等であり施設管理の徹底を図る。

[担当:学校教育課 H18 保健給食課] P.246

2201 小学校保健衛生に要する経費 33,870,000 円 (33,533,000 円)

[その他 2,427,000 円 一財 31,443,000 円]

* 特財積算根拠

[負担金:日本スポーツ振興センター災害給付負担金 @460×5,276人=2,426,960円]

目的

児童及び教職員の健康管理のため、学校保健法に基づき、児童及び教職員の定期健康診断を実施する。

内容

児童及び教職員の定期健康診断を実施するための学校嘱託医・歯科医等の報酬及び検診委託料である。(学校嘱託医、歯科医、薬剤師、産業医)

2 小学校費 2 教育振興費

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.247

2001 小学校教育振興に要する経費 16,579,000 円 (17,481,000 円)

[一財 16,579,000 円]

目的

学校行事等維持管理の経費及び教材教具の充実を図る。

内容

学習指導用教材、卒業記念品等に要する経費である。

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.248

2101 小学校教育設備及び教材費に要する経費 29,115,000 円(28,990,000 円)

[一財 29,115,000 円]

目的

教材台帳の整備基準に基づき、教育設備の良好な環境を整備する。

内容

一般教材教具及び図書・理科備品を整備するとともに、老朽化した備品の更新を進める。

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.248

2201 小学校コンピュータ整備に要する経費 56,011,000 円 (52,001,000 円)

[一財 56,011,000 円]

目的

ネットワーク基盤整備事業も充実し、インターネット回線を利用した教育の充実を図る。

内容

パソコンの使用料(全 18 校各校 21 台)に要する経費である。また、文部科学省の補助をうけてネットワーク配信コンテンツ活用推進事業を行う。

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.248

2301 要保護・準要保護児童就学奨励費 24,659,000 円 (25,427,000 円)

[国・県 891,000 円 一財 23,768,000 円]

* 特財積算根拠

[国補:要保護児童就学援助費補助金 71,200 円]

[国補:特殊教育就学奨励費補助金 $1,640,000 \times 1/2=820,000$ 円]

目的

就学援助法に基づき、経済的理由により就学困難な児童を援助する。

内容

給食費、学用品費、新入学用品費、校外活動費、修学旅行費、医療費の援助をする。

[担当:指導課] P.249

2901 小学校特別活動助成に要する経費 2,340,000 円 (2,227,000 円)

[一財 2,340,000 円]

目的

諸発表・体育大会等を通して児童の活動への意欲を高める。

内容

諸発表大会児童派遣費補助金	820,000 円
体育関係等補助金	1,230,000 円
その他(自動車借上料・賞状印刷代)	290,000 円

2 小学校費 3 学校建設費

[担当:教育総務課 H18 教育施設課] P.250

2101 小学校施設整備に要する経費 128,505,000 円 (166,203,000 円)

[国・県 26,000,000 円 地方債 26,400,000 円 一財 76,105,000 円]

* 特財積算根拠

[国補:合併市町村補助金 26,000,000 円]

[市債:小学校整備事業債 $35,200,000 \text{ 円} \times 75\% = 26,400,000$ 円]

目的

各小学校の施設の充実を図る。

内容

小学校耐力度調査・耐震診断調査を実施するほか、校舎等施設の営繕工事を実施する。

委託料

小学校耐力度調査業務委託料（藤代小体育館）	4,000,000 円
小学校耐震診断調査委託料（久賀小校舎・体育館 白山西小校舎・体育館）	30,000,000 円

工事請負費

平成 18 年度は、特定工事 9 件及び施設管理営繕工事を実施する。

	工 事 名	金 額
1	小学校キュービクル改修工事	1,000,000 円
2	小学校トイレ改修工事	2,000,000 円
3	小学校ガス設備改修工事（井野小）	6,000,000 円
4	小学校消防設備改修工事	1,000,000 円
5	小学校飲用水槽改修工事（戸頭東小・稲小）	17,000,000 円
6	藤代小旧校舎解体工事	38,000,000 円
7	井野小防球ネット設置工事	1,300,000 円
8	小学校プールろ過機改修工事（山王小・藤代小・久賀小）	6,600,000 円
9	小学校プール改修工事（藤代小・久賀小）	5,600,000 円
10	施設管理営繕工事	14,200,000 円

[担当:教育総務課 H18 教育施設課] P.250

2201 小学校建設事業に要する経費 45,015,000 円（0 円）

[国・県 42,000,000 円 一財 3,015,000 円]

* 特財積算根拠

[県交：合併特別交付金 42,000,000 円]

目的

学校施設を整備し、安全かつ快適な教育環境の充実を図る。

内容

委託料

小学校敷地測量業務委託料(藤代小)	7,000,000 円
藤代小体育館改築工事实施設設計業務委託料	17,000,000 円
白山小大規模改造工事实施設設計業務委託料	21,000,000 円

2 小学校費 4 学校給食費

[担当:学校教育課 H18 保健給食課] P.252

2001 給食運営に要する経費 308,775,000 円（294,960,000 円）

[その他 200,464,000 円 一財 108,311,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：小学校給食代 200,464,000 円]

目的

安全で円滑な学校給食の運営を図る。

内容

賄材料費	200,464,000 円
------	---------------

学校給食調理業務民間委託料 80,430,000 円

7校分(永山小・取手小・寺原小・戸頭東小・井野小・白山西小・戸頭西小)

[担当:学校教育課 H18 保健給食課] P.253

2101 給食施設整備に要する経費 3,484,000 円(5,184,000 円)

[一財 3,484,000 円]

目的

給食室内の衛生管理を強化するため施設設備の整備を図る。

内容

温水手洗器の設置、シーラー交換や給食室内の施設、設備の修理及び備品の更新により管理の充実を図る。

3 中学校費 1 学校管理費

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.254

2001 中学校管理に要する経費 108,765,000 円(103,399,000 円)

[国・県 4,840,000 円 一財 103,925,000 円]

* 特財積算根拠

[県補: T T 特別配置事業費補助金 $1,681,000 \times 1/2$ 840,000 円]

[県交: 合併特例交付金 4,000,000 円]

目的

学校運営に必要不可欠な経費であり、学校管理の充実を図る。

内容

主なる経費は、学校の需用費である。

- ・ 机、椅子の更新(1~3年生 藤代中、藤代南中)の充実を図る。 6,533,100 円
- ・ 教育補助員制度を2校で実施する。 3,766,800 円

[担当:教育総務課 H18 教育施設課] P.255

2101 中学校施設管理に要する経費 22,053,000 円(20,892,000 円)

[一財 22,053,000 円]

目的

学校施設を良好な状態に保つための維持・管理に要する経費である。

内容

学校施設の管理修繕、火災保険料、学校警備委託料、浄化槽維持管理及び清掃委託料、消防設備保守点検委託料、電気管理技術者代行委託料、プールろ過装置保守点検委託料、高架水槽及び受水槽清掃委託料等であり施設管理の徹底を図る。

[担当:学校教育課 H18 保健給食課] P.256

2201 中学校保健衛生に要する経費 18,186,000 円(17,864,000 円)

[その他 1,203,000 円 一財 16,983,000 円]

* 特財積算根拠

[負担金: 日本スポーツ振興センター災害給付負担金 @460 × 2,617 人 = 1,203,820 円]

目的

生徒及び教職員の健康管理を行う。学校保健法に基づき、生徒及び教職員の定期健康診断を実施する。

内容

生徒及び教職員の定期健康診断を実施するための、学校嘱託医・歯科医等の報酬及び検診委託料である。

3 中学校費 2 教育振興費

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.257

2001 中学校教育振興に要する経費 10,626,000 円 (10,514,000 円)

[一財 10,626,000 円]

目的

学校行事等の経費及び教材教具の充実と維持管理を図る。

内容

学習指導用教材、卒業記念品等に要する経費である。

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.258

2101 中学校教育設備及び教材費に要する経費 18,743,000 円 (19,613,000 円)

[一財 18,743,000 円]

目的

教材台帳の整備基準に基づき、教育設備の良好な環境を整備する。

内容

一般教材教具及び図書・理科備品を整備するとともに老朽化した備品の更新を進める。

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.258

2201 中学校コンピュータ整備に要する経費 32,224,000 円 (28,890,000 円)

[一財 32,224,000 円]

目的

ネットワーク基盤整備事業も充実し、インターネット回線を利用した教育の充実を図る。

内容

パソコンの使用料(全8校各校41台)に要する経費である。また、文部科学省の補助をうけてネットワーク配信コンテンツ活用推進事業を行う。藤代中、藤代南中についてはリース満了により新機種交換となる。

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.258

2301 要保護・準要保護生徒就学奨励費 24,836,000 円 (23,709,000 円)

[国・県 997,000 円 一財 23,839,000 円]

* 特財積算根拠

[国補:要保護生徒就学援助費補助金 240,000 円]

[国補:特殊教育就学奨励費補助金 $1,514,000 \times 1/2=757,000$ 円]

目的

就学援助法に基づき、経済的理由により就学困難な生徒を援助する。

内容

給食費、学用品費、新入学用品費、校外活動費、修学旅行費、医療費の援助をする。

[担当:指導課] P.259

2901 中学校特別活動助成に要する経費 13,150,000 円 (13,180,000 円)

[一財 13,150,000 円]

目的

諸発表・体育大会を通して生徒の活動への参加意欲を高める。

内容

諸発表大会生徒派遣費補助金	2,690,000 円
体育大会等補助金	10,030,000 円
その他(自動車借上料、賞状印刷代)	430,000 円

[担当:指導課] P.259

3001 中学校スポーツエキスパート活用事業に要する経費 1,073,000 円

[国・県 357,000 円 一財 716,000 円] (578,000 円)

*特財積算根拠

[県補:スポーツエキスパート活用事業費補助金 1,073,000 円×1/3 357,000 円]

目的

運動部活動において、外部から専門的技術指導者を招き、より充実した部活動を行い、たくましい心と体を持った生徒を育成する。

内容

運動部活動における外部指導者の活用

- (1)1 運動部につき、原則として年間 27 回の活用とする。
- (2)1 回の指導時間は、2 時間程度とする。
- (3)年間を通じて継続的に実施する。

3 中学校費 3 学校建設費

[担当:教育総務課 H18 教育施設課] P.259

2001 中学校施設整備に要する経費 65,780,000 円 (85,814,000 円)

[国・県 22,000,000 円 地方債 9,100,000 円 その他 10,000,000 円 一財 24,680,000 円]

*特財積算根拠

[国補:合併市町村補助金 4,000,000 円]

[県交:合併特例交付金 18,000,000 円]

[市債:中学校整備事業債 12,200,000 円×75% 9,100,000 円]

[繰入金:学校施設整備基金繰入金 10,000,000 円]

目的

各中学校の施設の充実を図る。

内容

中学校耐震診断調査を実施するほか、校舎等施設の営繕工事を実施する。

委託料

中学校耐震診断調査委託料（戸頭中校舎・体育館 24,000,000 円
藤代中技術棟・体育館）

工事請負費

平成 18 年度は、特定工事 7 件及び施設管理営繕工事を実施する。

	工 事 名	金 額
1	中学校トイレ改修工事	1,000,000 円
2	中学校ガス設備改修工事(取手一中)	7,200,000 円
3	中学校消防設備改修工事	1,000,000 円
4	藤代南中空調設備設置工事	5,000,000 円
5	取手二中公共下水道接続工事	14,000,000 円
6	永山中バックネット改修工事	1,300,000 円
7	野々井中コモンホール床・壁改修工事	2,800,000 円
8	施設管理営繕工事	8,500,000 円

[担当:教育総務課 H18 教育施設課] P.260

2101 中学校建設事業に要する経費 618,225,000 円 (44,715,000 円)

[国・県 205,766,000 円 地方債 391,600,000 円 一財 20,859,000 円]

*特財積算根拠

[国補:公立学校施設整備費補助金

取手二中大規模改造工事

地震補強事業 118,000,000 円 × 1/2 = 59,000,000 円

大規模改造事業(老朽) 242,500,000 円 × 1/3 80,833,000 円

大規模改造事業(障害) 85,800,000 円 × 1/3 = 28,600,000 円

大規模改造事業(教育内容・トイレ) 112,000,000 円 × 1/3 37,333,000 円]

[市債:合併特例債 412,234,000 円 × 95% 391,600,000 円]

目的

学校施設を整備し、安全かつ快適な教育環境の充実を図る。

内容

委託料

取手二中屋体改築工事設計単価見直し業務委託料 200,000 円

取手二中大規模改造工事監理業務委託料 18,000,000 円

工事請負費

取手二中大規模改造工事 600,000,000 円

3 中学校費 4 学校給食費

[担当:学校教育課 H18 保健給食課] P.261

2001 給食運営に要する経費 163,113,000 円 (154,501,000 円)

[その他 104,536,000 円 一財 58,577,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：中学校給食代 104,536,000 円]

目的

安全で円滑な学校給食の運営を図る。

内容

賄材料費 104,536,000 円

学校給食調理業務民間委託料 4校分(取手一中、取手二中、戸頭中、永山中)
43,331,000 円

[担当：学校教育課 H18 保健給食課] P.262

2101 給食施設整備に要する経費 3,868,000 円(3,640,000 円)

[一財 3,868,000 円]

目的

給食室内の衛生管理を強化するため施設、設備の整備を図る。

内容

シーラーの交換や給食室内の換気扇の修繕により施設、設備の充実を図る。

4 幼稚園費 1 幼稚園管理費

[担当：学校教育課 H18 学務課] P.263

2001 幼稚園管理に要する経費 3,596,000 円(2,397,000 円)

[その他 3,390,000 円 一財 206,000 円]

* 特財積算根拠

[使用料：市立幼稚園入園料 @4,000×20人=80,000 円]

[使用料：市立幼稚園保育料 @5,500×50人×12月=3,300,000 円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 10,474 円]

目的

幼稚園運営に必要不可欠な経費であり、幼稚園管理の充実を図る。

内容

市立幼稚園の運営に要する経費及び障害児の教育補助に要する経費である。

[担当：学校教育課 H18 保健給食課] P.265

2101 幼稚園保健衛生に要する経費 690,000 円(585,000 円)

[その他 6,000 円 一財 684,000 円]

* 特財積算根拠

[負担金：日本スポーツ振興センター災害給付負担金 @135×50人=6,750 円]

目的

園児及び教職員の健康管理のため、学校保健法に基づき、園児及び教職員の定期健康診断を実施する。

内容

園児及び教職員の定期健康診断を実施するための園嘱託医・歯科医等の報酬及び検診委託料である。(園嘱託医、歯科医、薬剤師)

4 幼稚園費 2 幼稚園振興費

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.266

2001 幼稚園就園奨励費補助関係経費 73,874,000 円 (85,303,000 円)

[国・県 18,468,000 円 一財 55,406,000 円]

* 特財積算根拠

[国補: 幼稚園就園奨励費補助金 73,873,800 円 × 1/3 × 75% = 18,468,450 円]

目的

取手市幼稚園就園奨励費補助要綱に基づき、公私立幼稚園に園児を在園させている市内在住の保護者に対し補助金を交付することにより、幼児の就園を奨励し幼児教育の振興を図る。

内容

補助対象範囲及び保育料等の減免単価

区 分		1 人就園の場合又は同一世帯から 2 人以上就園している場合の最年長者	同一世帯から 2 人以上就園している場合の次年長者	同一世帯から 3 人以上就園している場合の 3 人目以降の園児
公 立	市民税非課税世帯	20,000 円	26,000 円	32,000 円
	市民税所得割非課税世帯			
私 立	市民税非課税世帯	140,500 円	156,000 円	170,000 円
	市民税所得割非課税世帯	106,500 円	125,000 円	143,000 円
	所得割課税額 18,600 円以下の世帯	80,900 円	102,000 円	122,000 円
	所得割課税額 135,000 円以下の世帯	56,900 円	80,000 円	103,000 円

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.266

2002 幼稚園児保育料補助関係経費 43,875,000 円 (46,879,000 円)

[国・県 10,000,000 円 一財 33,875,000 円]

* 特財積算根拠

[県交: 合併特例交付金 10,000,000 円]

目的

幼児教育の振興を図るため、保護者の保育料を補助し、幼児教育に係る経済的負担を軽減する。

内容

対象者: 取手市に在住し私立幼稚園に在園する満 3 歳・3 歳・4 歳・5 歳児の保育料の一部を補助する。

園児 1 人当たり

月額 2,500 円 × 在園月数 × 1,460 人

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.266

2003 幼稚園施設運営費補助関係経費 3,300,000 円 (3,300,000 円)

[一財 3,300,000 円]

目的

幼児教育の施設及び設備の充実を図り、また園及び保護者の経済的負担軽減に寄与する。

内容

1 園当たり 300,000 円 × 11 園 = 3,300,000 円

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.266

2004 幼稚園障害児保育補助関係経費 1,430,000 円 (880,000 円)

[一財 1,430,000 円]

目的

障害児を在園させている設置者に補助金を交付し、障害児保育の振興を図る。

内容

障害児 1 人当たり 年額 110,000 円 × 13 人分 = 1,430,000 円

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.266

2006 幼稚園預かり保育助成事業関係経費 409,000 円 (380,000 円)

[一財 409,000 円]

目的

私立幼稚園における幼児教育の振興を奨励し、その充実及び向上を図るため、市内に私立幼稚園を設置する者が夏期休業日に預かり保育を実施した場合に補助金を交付する。

内容

預かり保育の実施日数及び預かり保育時間を考慮して補助金を交付する。

@730 × 実施時間 × 日数 × 1/2 × 7 園

[担当:学校教育課 H18 学務課] P.267

2007 幼稚園共済掛金補助関係経費 185,000 円 (200,000 円)

[一財 185,000 円]

目的

私立幼稚園の災害共済掛金を補助し、幼児の福祉増進を図る。

内容

日本スポーツ振興センター災害共済掛金を納付している私立幼稚園に対して、掛金の 1/2 の額を補助する。 私立幼稚園@135 × 1,370 人

5 社会教育費 1 社会教育総務費

[担当:生涯学習課 H18 スポーツ・生涯学習課] P.269

2001 成人祭に要する経費 2,676,000 円 (2,757,000 円)

[一財 2,676,000 円]

目的

成人に達した若者の新たな門出を祝す。

内容

当該年度成人に達した市内中学校の卒業生からなる実行委員会を結成し、成人祭の開催

を目的として、企画・立案・実施にあたるために事業を委託する。

・報償費

成人祭記念品 @1,000 円×1,358 人×1.05 = 1,425,900 円

・委託料

成人祭実行委員会委託料 1,250,000 円

[担当：生涯学習課 H18 スポーツ・生涯学習課] P.269

2101 生涯学習フェスティバルに要する経費 1,036,000 円 (116,000 円)

[一財 1,036,000 円]

目的

「全国生涯学習フェスティバル」茨城県開催を機に、広く市民が生涯学習への意欲を高めるとともに、学習活動を実践している団体・グループ等による体験教室やステージ発表等参加を促進し、幅広い世代への交流と学びを体験する場を提供し、参加者への学習啓発を高める。

内容

生涯学習・まちづくりの取り組みを全国にアピールする絶好の機会を活用し、生涯学習見本市などへの参加をする。

・報償費

生涯学習フェスティバルアドバイザー講師謝礼 100,000 円

生涯学習フェスティバル参加団体謝礼 @20,000 円×9 団体 = 180,000 円

・印刷製本費

生涯学習ポスター・ちらし印刷代 150,000 円

・使用料及び賃借料

生涯学習フェスティバルブース出展料 300,000 円

[担当：生涯学習課 H18 スポーツ・生涯学習課] P.270

2201 生涯学習推進に要する経費 3,723,000 円 (3,367,000 円)

[一財 3,723,000 円]

目的

市民一人一人が充実した心豊かな生活を送れるよう、市民の学習ニーズに応えた幅広い学習環境づくりと生涯学習情報の提供を図る。

内容

(1)生涯学習情報紙の発行

生涯学習関連の各種事業、催事等を掲載した生涯学習情報紙「とりで学遊プラザニュース」を年1回発行し、情報の提供及び学習成果を広く紹介する。

印刷代 @6 円×45,000 枚×1.05 = 283,500 円

(2)出前講座

市民が「知りたい・聞きたい・学びたい」内容をメニューから選択、人材登録されているリーダーバンク登録指導者及び行政職員が地域へ出向き講座を実施する。

・出前講座講師謝礼 180,000 円

(3)米づくりふれあい体験事業

市内小学校児童(18校)及び台東区小学校児童を対象に、親子で田植えから稲刈り、収穫までの一連の米づくり体験学習を通じて交流を図る。

・米づくりふれあい体験事業委託料 220,000円

(4)子育て学習講座

就学時の健康診断時の機会を活用した子育て講座や思春期の親を対象とした子育て講座、家庭教育学級の全体研修会を開催し、子育て、家庭教育について考える機会を提供する。

・子育て学習講座講師謝礼 430,000円

・家庭教育学級委託料 @35,000円×27学級=945,000円

(6)子どもサポーター養成講座

子どもの遊びや体験活動を支援する「子どもの居場所づくりサポーター」の養成とスキルアップを図り、地域で子どもを育てようという意識を高めるための講座を実施する。

・子どもサポーター養成講座講師謝礼 180,000円

[担当：文化芸術課] P.271

2801 市民芸術活動の推進に要する経費 4,228,000円(5,975,000円)

[一財 4,228,000円]

目的

市民芸術活動、文化活動を援助するとともに、文化事業を推進し、市民文化の向上と発展に寄与する。

内容

(1)市主催事業として下記のとおり各事業を開催。

事業名	開催予定期日	内容
取手・藤代文化祭	10月～11月	市民が日頃行っている文化的活動を集約し、技芸展示に分け発表 取手藤代文化祭実行委員会に委託 (委託料1,770,000円)
2006取手市郷土作家美術展	6月	身近な郷土作家の作品展 取手美術ピラミッドへ委託(委託料640,000円)
第37回取手市美術展	11月	洋画、日本画、彫刻、工芸、書、写真、デザイン部門による作品展
小中学校児童生徒作品展	1月	市内小中学生による絵画、書写、理科、統計の優秀作品展 市教育委員会・市教育研究会主催

(2)補助金・奨励金の交付

- ・取手市文化連盟 (補助金560,000円、運営の助成)
- ・取手市吹奏楽団 (補助金240,000円、運営の助成)
- ・少年少女合唱団 (補助金80,000円、運営の助成)
- ・文化振興奨励金 (奨励金65,000円、文化振興の奨励)
- ・藤代文化協会 (補助金270,000円、運営の助成)

[担当：文化芸術課] P.271

2901 市民会館・福祉会館管理運営に要する経費 92,790,000 円
[その他 6,200,000 円 一財 86,590,000 円] (107,900,000 円)

*特財積算根拠

[繰入金：公共施設整備基金繰入金 6,200,000 円]

目的

行政の枠を越えた特色ある運営と円滑な市民会館・福祉会館の管理を行い、市民の文化教養の向上と福祉の増進に寄与する。

内容

今年度より指定管理制度を導入し、(財)取手市文化事業団が管理運営を行う。また、市民会館大ホールの吊り天井を耐震補強することにより、利用者の安全を確保する。

市民会館・福祉会館指定管理料	85,090,000 円
市民会館大ホール吊り天井修理	6,200,000 円

[担当：文化芸術課] P.272

3001 東京芸術大学との交流に要する経費 5,047,000 円 (4,719,000 円)
[国・県 2,000,000 円 一財 3,047,000 円]

*特財積算根拠

[県交：合併特例交付金 2,000,000 円]

目的

取手市に東京芸術大学取手校地があるという地域性を活かし、市民と芸大との交流を深め、芸術的感性や知識を培い、芸術文化の振興を推進する。

内容

(1)市内小中学校と芸大との文化交流

- ・市内中学校 8 校と、小学校 12 校が行う。学校側の希望により音楽、美術の指導を受ける。

- ・指導者謝礼 1 回 12,000 円 × 12 名 × 20 校

(2)東京芸術大学卒業制作展市長賞の授与

- ・賞賜金 500,000 円 × 2 人

(3)ミニコンサート(公民館で 2 回開催)

- ・演奏謝礼 1 人 16,000 円 × 5 人 × 2 回

(4)第 9 回炎の祭り(粘土制作から始め、登り窯を利用し焼成まで行う)

- ・委託料 560,000 円

- ・場所 東京芸術大学取手校地

- ・期日 11 月予定

[担当：文化芸術課] P.272

3101 郷土資料収集・整理・保存に要する経費 1,694,000 円 (1,837,000 円)
[その他 191,000 円 一財 1,503,000 円]

*特財積算根拠

[諸収入：取手市史売却代 180,000 円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 11,000 円]

目的

郷土資料・歴史資料の収集、整理、保存

内容

資料整理アルバイト賃金 1,400,000 円

[担当：文化芸術課] P.273

3301 文化のまちづくりの推進に要する経費 6,022,000 円 (10,894,000 円)

[国・県 4,000,000 円 一財 2,022,000 円]

* 特財積算根拠

[県交：合併特例交付金 4,000,000 円]

目的

新たな視点に立った文化事業を実施し、取手市から全国へ、文化の発信を行うとともに、東京芸大取手校地が取手市内にあるという地理的環境を活かし、他市町村にはない、芸大のノウハウを駆使した、文化によるまちづくりの推進を目的とする。

また、平成 20 年度に茨城県において開催される国民文化祭に向けて、市としての実行委員会を設け、開催準備を進める。

内容

(1) ストリートアートステージ美術作品保険料 (損害保険料 94,000 円)

(2) 取手アートプロジェクト実行委員会補助金 4,000,000 円

(3) 壁画によるまちづくり実行委員会委託料 1,700,000 円

(4) 壁画ライトアップ電気料 108,000 円

(5) 国民文化祭実行委員会 (委員謝礼 60,000 円、消耗品 48,000 円、旅費 12,000 円)

[担当：生涯学習課 H18 スポーツ・生涯学習課] P.273

3501 IT 基礎技術講習会に要する経費 544,000 円 (527,000 円)

[一財 544,000 円]

目的

市主催の IT 基礎講習会も 6 年目を迎えたが、再受講やスキルアップ講習、目的別講習など、依然として IT 講習を望む市民からの要望が多い。IT 講習用パソコンの有効利用を図る上からも、引続き講座を開催し、市民の情報活用能力の向上に寄与する。

内容

インターネットの活用を中心に、各分野別に講座を開催し、大人から子どもまでが受講できる講座を市内公民館で実施する。

・報償費

IT 講習講師謝礼 384,000 円

[担当：文化芸術課] P.274

3701 アートギャラリーの管理運営に要する経費 8,335,000 円

[その他 219,000 円 一財 8,116,000 円] (10,109,000 円)

* 特財積算根拠

[使用料：アートギャラリー使用料 219,000 円]

目的

アートギャラリーの管理運営。ギャラリーがアート活動・創作活動の人々が集う場、郷土作家展・市美術展を中心とした様々なアートイベントの開催、アート活動団体の拠点となり、質の高い地域文化活動が展開できる場を確保する。

内容

取手駅西口の宇田川ビル 2 階フロアの管理委託および施設賃借料

(1)アートギャラリー管理委託(委託料 3,307,000 円)

(2)アートギャラリー清掃委託(委託料 179,000 円)

(3)施設賃借料(使用料及び賃借料 2,807,000 円)

[担当：スポーツ・生涯学習課] P.275

3901 放課後居場所づくり事業に要する経費 9,360,000 円 新規

[国・県 1,680,000 円 その他 6,000,000 円 一財 1,680,000 円]

* 特財積算根拠

[県補：放課後居場所づくり事業補助金 1,680,000 円]

[繰入金：公共施設整備基金繰入金 6,000,000 円]

目的

親の就労や学年の区別なく、平日の放課後や土・日曜日及び長期休業日等の小学 1 年生から 6 年生までの子どもたちの居場所づくりを創設する。教育的な視点を加味した活動内容の充実に努め、少子化対策(異年齢児の交流拡大)の柱である子どもの健全育成及び地域における子どもの教育の充実に努める。

内容

対象児童 1 年～ 6 年生の全児童(親の就労条件なし)

場 所 小学校等(教室・体育館・校庭等)

事業内容 遊びや生活の場の提供と教育的活動

実施体制 児童の安全及び学校との連携を確保するため、指導員を適正に配置する。

・賃金

放課後居場所づくり指導員賃金 3,360,000 円

・工事請負費

小学校空教室改修工事 @3,000,000 円×2 箇所 = 6,000,000 円

[担当：子育て支援課・次世代育成支援室 H18 スポーツ・生涯学習課] P.275

4001 児童クラブに要する経費 65,709,000 円(65,843,000 円)

[国・県 16,902,000 円 一財 48,807,000 円]

* 特財積算根拠

[県補：放課後児童対策事業費補助金 @1,614,000×15 クラブ×2/3 = 16,140,000 円

@762,000×2 クラブ×1/2 = 762,000 円]

目的

小学1学年から3学年までの留守家庭児童を対象として、児童の健全育成を図る。

内容

市内各小学校に18クラブが設置されており、保護者が就労等のため留守家庭になってしまいう児童に対し、学校施設等を利用した遊びを主とする健全育成を図る。本事業を実施することにより、就労しながら子育てを行なっている保護者の雇用継続に寄与する。

サマーサポート事業

目的

小学1学年から小学6学年の留守家庭児童を対象として、児童の健全育成を図る。

内容

学校の夏季休業中に限り小学1学年から小学6学年（児童クラブ利用者は除く）の保護者が就労等のため留守家庭になってしまう児童に学校施設等を利用した自主的活動の場を提供する。本事業を実施することにより、就労しながら子育てを行なっている保護者の雇用継続に寄与する。

市内18校にて実施予定

5 社会教育費 2 公民館費

[担当：生涯学習課 H18 公民館] P.276

0501 公民館事務に要する経費 66,136,000円（63,296,000円）

[その他 8,479,000円 一財 57,657,000円]

* 特財積算根拠

[繰入金：公共施設整備基金繰入金 7,900,000円]

[諸収入：コピー使用料 546,000円]

[諸収入：電話通話料 33,000円]

目的

公民館の維持管理に必要な経費である。また、市内各公民館は建設から数十年が経過しており、老朽化による故障・破損が多い。突発的な修繕に速やかに対応することで、利用者の安全、利便性の向上を図る。

内容

主なる経費は公民館の需用費・委託料である。

- ・光熱水費 21,206,000円
- ・修繕料 6,467,000円
- ・工事請負費 1,664,000円

(戸頭公民館電気設備(高圧ケーブル変圧器)修繕、小文間公民館廊下カーペット張替、永山公民館レクリエーション室エアコン交換、藤代公民館スライディングウォール修繕・PAS設置工事、他)

- ・委託料 23,918,000円

(清掃管理委託、浄化槽清掃管理委託、消防設備保守点検委託、夜間管理委託、電気保安管理委託、冷暖房機保守点検委託、他)

[担当：生涯学習課 H18 公民館] P.278

2101 公民館活動に要する経費 3,723,000 円 (3,865,000 円)

[一財 3,723,000 円]

目的

市内には、学習活動や地域づくりの中心的役割を担う公民館が 14 館あり、地域に即した生涯学習施設として活用されている。それぞれの地域ニーズに合わせた魅力ある生涯学習事業を展開し、地域の生涯学習の拠点として、より一層の充実を図る。

内容

市内各地域の公民館において婦人学級・高齢者学級の開設、青少年や一般成人を対象にした講座や講演会等を開催し、地域の人たちが身近に参加でき、学べる機会を提供する。

・報償費

各公民館講師謝礼 2,352,000 円

5 社会教育費 3 図書館費

[担当：図書館] P.279

2001 図書館管理運営に要する経費 24,851,000 円 (25,019,000 円)

[その他 900,000 円 一財 23,951,000 円]

* 特財積算根拠

[繰入金：公共施設整備基金繰入金 900,000 円]

目的

市民の文化教養の向上を目指し、自由で公平な資料提供を中心とする奉仕活動を行うための施設管理の経費であり、「生涯学習活動」の拠点として文化の発展に資する。

内容

図書館の維持・管理に要する経費

[担当：図書館] P.280

2101 図書館活動に要する経費 52,159,000 円 (84,525,000 円)

[その他 256,000 円 一財 51,903,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：コピー使用料 180,000 円]

[諸収入：雇用保険料本人負担 74,000 円]

[諸収入：相互貸借送料代 2,000 円]

目的

市民の多様な要望に対し質の高いサービスに応えられるよう、読書環境の整備と奉仕活動の強化に努める。

内容

電算システムの統一により迅速な図書資料の提供・貸出返却、リクエストサービス、レファレンスサービス、学習室・公民館図書室等の管理運営を行う。

また、継続事業で、保健センターが実施している 4 ヶ月児健診時に一乳児につき 2 冊の絵本を配布し、絵本を介して親子とのふれあいを図るためのブックスタート事業を行う。

[担当:図書館] P.282

2201 図書購入に要する経費 32,831,000 円 (33,214,000 円)

[その他 141,000 円 一財 32,690,000 円]

*特財積算根拠

[諸収入:図書弁償代 141,000 円]

目的

市民の図書館資料に対する要求に応える。

内容

図書館資料の整備により、市民の読書向上の場となるサービスに努める。

図書・AV 資料購入費 29,000,000 円

5 社会教育費 4 文化財保護費

[担当:文化芸術課] P.283

2001 文化財保護に要する経費 1,581,000 円 (2,105,000 円)

[一財 1,581,000 円]

目的

市内の指定文化財の保護と積極的な活用を図るため要綱に基づき、指定文化財の維持管理に対して補助金を交付する。

内容

- ・指定文化財管理補助金 22 件 427,000 円
- ・第 53 回文化財防火デーに伴う防火訓練消耗品等 62,000 円
- ・県指定天然記念物高源寺「地藏ケヤキ」説明板設置委託 268,000 円

(老朽化による取替)

・国指定重要文化財「龍禅寺三仏堂」は解体修理から 20 年が経過し、茅葺き屋根の自然摩滅による損傷が顕著であり、損傷が屋根深部に達する前に、表層部分の茅の葺き替えを実施することにより保存面・経費面においても効果的な修繕が行えるため、要綱に基づき補助金を交付する。

龍禅寺三仏堂茅葺き屋根修繕補助金 824,000 円

[担当:文化芸術課] P.283

2101 旧取手宿本陣管理運営に要する経費 9,763,000 円 (9,585,000 円)

[その他 240,000 円 一財 9,523,000 円]

*特財積算根拠

[諸収入:本陣駐車場使用料 240,000 円]

目的

県・市指定文化財「旧取手宿本陣」の保存・管理に努め、一般公開することで文化財への愛着や関心を高める。

内容

- ・公開日アルバイト賃金 1,522,000 円
- ・公開や管理に要する経費(需用費・役務費等) 573,000 円
- ・裏山(史跡部分)防護柵の老朽化に伴う修繕 175,000 円

- ・管理委託料（防災設備保守点検、庭園維持管理等） 1,575,000 円
- ・土地賃借料（史跡・駐車場） 5,917,259 円

[担当：文化芸術課] P.285

2401 埋蔵文化財調査・整理に要する経費 6,352,000 円（6,455,000 円）

[国・県 4,000,000 円 その他 177,000 円 一財 2,175,000 円]

* 特財積算根拠

[国補：市内遺跡確認緊急調査費補助金 6,000,000 円 × 1/2 以内 = 3,000,000 円]

[県補：市内遺跡確認緊急調査費補助金

(6,000,000 円 - 3,000,000 円) × 1/3 以内 = 1,000,000 円]

[負担金：発掘調査原因者負担金 100,000 円 × 1 件 = 100,000 円]

[諸収入：郷土史売却代 5,000 円 × 12 月 = 60,000 円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 17,000 円]

目的

取手市埋蔵文化財取扱い要領によって埋蔵文化財保護の体制を整備・強化し、土木工事や宅地開発などにともなう埋蔵文化財の確認や発掘調査に迅速に対応するとともに出土品の整理及び報告書の刊行を補助事業としてすすめる。

内容

・国・県補助事業（総事業費 6,000,000 円）

【内訳】賃金(778,650 円 × 6 件) 4,671,900 円

需用費(一式) 698,100 円

使用料(105,000 円 × 6 件) 630,000 円

・その他原因者負担発掘調査等（300,000 円 × 1 件）

[担当：文化芸術課] P.285

2501 埋蔵文化財センター活動に要する経費 772,000 円（752,000 円）

[一財 772,000 円]

目的

市内の埋蔵文化財や歴史資料をテーマとして、年 2 回の企画展を実施することにより郷土史に対する理解と親しみを深めてゆく。

内容

・講師謝礼(講演会講師) 60,000 円

・ポスター・図録印刷製本代 645,000 円

[担当：文化芸術課] P.286

2601 民俗資料収蔵庫管理運営に要する経費 119,000 円 新規

[一財 119,000 円]

目的

旧「食とくらしの資料保存館」の維持管理と、保管資料を有効的に活用するための整理・目録作りを実施する。

内容

需用費	55,000 円
役務費(火災保険料)	15,000 円
委託料(消防設備点検)	13,000 円
需用費	25,000 円

6 保健体育費 1 保健体育総務費

[担当:スポーツ振興課 H18 スポーツ・生涯学習課] P.288

1001 体育指導委員に要する経費 2,073,000 円 (2,337,000 円)

[一財 2,073,000 円]

目的

市民の体力づくりと地域スポーツ活動の振興を図る。

内容

市民のスポーツ活動促進のための組織の育成や各種大会への指導助言を実施する。

また、総合型地域スポーツクラブ設立に向けての活動や、ニュースポーツの普及等地域スポーツの普及と拡大に努める。

[担当:スポーツ振興課 H18 スポーツ・生涯学習課] P.288

2001 スポーツ団体育成推進関係経費 11,017,000 円 (13,257,000 円)

[一財 11,017,000 円]

目的

スポーツ団体を育成・支援することにより、市民全体の体力向上とスポーツの普及振興を図る。

内容

本年度は、下表の体育協会・スポーツ少年団の育成支援の他、自主運営団体としての組織づくりを進める。

団体名	団体数	会員数	活動内容
体育協会	29部	8,000人	<ul style="list-style-type: none"> ・各種講習会の開催 ・視察研修 ・機関紙の発行 ・親睦会 ・市主催行事への協力及び参加 ・競技別大会の企画運営 ・指導者の育成
スポーツ少年団	11連盟 39単位団	1,500人	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年のスポーツ指導 ・競技別大会、教室の企画運営 ・認定員養成講習会 ・取手ブロック近隣市町村交流会 ・市主催行事への協力及び参加 ・県各講習、研修会への参加

[担当:スポーツ振興課 H18 スポーツ・生涯学習課] P.289

2002 社会体育振興関係経費 1,843,000 円 (4,480,000 円)

[その他 262,000 円 一財 1,581,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：ビーチボールバレー用ボール売却代 82,000 円]

[諸収入：各スポーツ大会参加費 180,000 円]

目的

市民の健康・体力づくりとスポーツの振興を図る。

内容

生涯スポーツを通じて、心身の健康を保持・増進できるよう、誰もが参加できる各種の大会を実施する。

ドッジボール大会・市民釣り大会・市民ゴルフ大会・ソフトボール大会
ふれあいウォーキング・ソフトバレーボール大会・新春健康マラソン大会
グラウンドゴルフ大会・フロアバレーボール大会・市民ハイキング
市民ペタンク大会・エアロビクスフェスティバル・エンジョイニュースポーツ
全国スポレク祭出場予選大会（グラウンドゴルフ・ラージボール卓球）

[担当：スポーツ振興課 H18 スポーツ・生涯学習課] P.289

2003 スポーツ振興奨励関係経費 780,000 円（380,000 円）

[一財 780,000 円]

目的

取手市におけるスポーツの振興及び、社会体育団体の育成を図る。また、身近なスポーツ・レクリエーション活動の支援をする。

内容

取手市体育協会及び取手市スポーツ少年団に所属する団体あるいは個人と市内に在住
在勤、在学し、これらの者が所属する団体で市の施設やその他の施設で、主たる活動を行
っている者が県大会、関東大会や全国大会に出場する際に助成金を支給することにより、
出場選手の負担の軽減と優秀選手の育成を図る。（ただし、その他の規定により同一の趣旨
で市から補助金等の助成を別に受ける者に対しては、助成は行わない。）また各町内会で実
施されている運動会に対して助成する。

[担当：スポーツ振興課 H18 スポーツ・生涯学習課] P.290

2006 生涯スポーツ振興事業関係経費 365,000 円（360,000 円）

[一財 365,000 円]

目的

少子化、高齢化の進展、自由時間の増大等の社会・生活環境の変化により、市民のスポ
ーツライフが多様化し、多方面に渡る要望、問題がある。

このようなことから、文部科学省のスポーツ振興基本計画のなかで必要不可欠施策とし
て位置づけられている、地域住民が自主運営できる地域に根ざした総合型地域スポーツク
ラブを創設する。

内容

総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会との連携により、関係団体や地域住民への説
明会及び各種スポーツイベント等により、事業の周知を図り早期のクラブ設立を目指す。

[担当:スポーツ振興課 H18 スポーツ・生涯学習課] P.290
2101 学校施設開放に要する経費 2,902,000 円 (3,045,000 円)
[一財 2,902,000 円]

目的

市立小中学校の学校体育施設を開放することにより、スポーツ振興と健康増進を図る。

内容

市民が行うスポーツ・レクリエーション活動を支援するため、市内の学校体育施設を開放する。なお、学校週5日制により、土曜日の午前中は小学生を中心とした地域住民が自由に利用できる遊び場開放の時間とする。また、その時間を利用してNPO法人等の協力を得て、運動が苦手な子の教室等各スポーツ教室を実施する。

6 保健体育費 2 体育施設費

[担当:スポーツ振興課 H18 スポーツ・生涯学習課] P.291
2001 取手グリーンスポーツセンター管理運営に要する経費 132,667,000 円
(180,081,000 円)

[その他 3,000,000 円 一財 129,667,000 円]

* 特財積算根拠

[繰入金: 公共施設整備基金繰入金 3,000,000 円]

目的

生涯スポーツの拠点となるグリーンスポーツセンターの維持・管理を図ることで、市民の健康増進とスポーツ団体相互の交流を深める。

内容

充実した施設管理を行い、更なる利用者の拡大を目指し、市民の健康、体力づくりの拠点として、またスポーツ・レクリエーションの普及発展に努める。なお、今年度より指定管理制度を導入する。

グリーンスポーツセンター指定管理料 127,045,000 円

指定管理料には人件費、施設管理費等が含まれる。

[担当:スポーツ振興課 H18 スポーツ・生涯学習課] P.291
2201 藤代スポーツセンター管理運営に要する経費 36,710,000 円
(35,454,000 円)

[その他 6,164,000 円 一財 30,546,000 円]

* 特財積算根拠

[使用料: テニスコート使用料 1,601,000 円]

[使用料: 野球場使用料 762,000 円]

[使用料: 多目的グラウンド使用料 438,000 円]

[使用料: 総合体育館使用料 2,103,000 円]

[諸収入: コピー使用料 60,000 円]

[繰入金: 公共施設整備基金繰入金 1,200,000 円]

目的

生涯スポーツの拠点として、また憩いの場としての公園施設の維持・管理を図ることで、

市民の健康増進とスポーツ団体相互の交流を深める。

内容

充実した施設管理を行い、更なる利用者の拡大を目指し、市民の健康・体力づくりの拠点として、またスポーツ・レクリエーションの普及発展に努める。

[担当：スポーツ振興課 H18 スポーツ・生涯学習課] P.292

2301 藤代武道場管理運営に要する経費 4,693,000 円 (4,519,000 円)

[その他 1,000 円 一財 4,692,000 円]

* 特財積算根拠

[使用料：藤代武道場使用料 1,000 円]

目的

生涯スポーツの拠点として、武道場（柔道場・剣道場・弓道場）の施設維持・管理を図ることで、市民の健康増進とスポーツ団体相互の交流を深める。

内容

充実した施設管理を行い、更なる利用者の拡大を目指し、市民の健康・体力づくりの拠点として、またスポーツ・レクリエーションの普及発展に努める。

66 保健体育費 3 学校給食センター費

[担当：学校教育課 H18 保健給食課] P.294

2001 給食センター運営に要する経費 144,454,000 円 (143,705,000 円)

[その他 132,199,000 円 一財 12,255,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：小学校給食代 80,092,000 円]

[諸収入：中学校給食代 49,736,000 円]

[諸収入：幼稚園給食代 2,336,000 円]

[諸収入：小学校給食代（過年度分） 12,000 円]

[諸収入：中学校給食代（過年度分） 23,000 円]

目的

子供たちに安全な食材による給食を提供することで、体力の増進と望ましい食習慣の形成を図ることを目標に、円滑な学校給食の運営を図る。

内容

臨時調理員賃金	1,981,000 円
消耗品費	5,000,000 円 (耐用年数を経過した食器の交換等)
燃料費	4,015,000 円
賄材料費	132,165,000 円
細菌検査等の手数料	767,000 円

[担当：学校教育課 H18 保健給食課] P.295

2101 給食センター施設整備に要する経費 27,627,000 円 (27,902,000 円)

[一財 27,627,000 円]

目的

給食センターの施設及び設備の充実を図る。

内容

光熱水費	7,800,000 円
施設、調理器具等の修理修繕料	1,500,000 円
給食運搬業務等の委託料	17,924,000 円